輪　島　市

議会だより

第 56 号
令和２年１月31日 発行

１月６日(月)に文化会館において新年祝賀名刺交換会が開催され、平成おおとり会及び鳳神楽会の皆様による輪島まだらが披露されました。

【目 次】

令和元年第３回定例会の概要 …… 2
代表質問 …… 3
一般質問 …… 4
常任委員会（分科会）報告 …… 8
議決結果 …… 9
委員会活動報告 …… 10
姉妹都市萩市親善訪問 …… 11
議会日誌・編集後記 …… 12

発行 / 輪島市議会　編集 / 議会報編集委員会
輪島市二ツ屋町 2-29　TEL0768-23-1182　FAX0768-23-1180
ホームページ https://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/

令和元年　第３回　定例会

12月３日～18日

12月３日から16日間の会期で令和元年第３回定例会を開催しました。

市長から提出のあった令和元年度補正予算などの議案 11 件、追加議案５件、議員から提出のあった議会議案３件を審議した結果いずれも原案のとおり可決され、人事案件については異議なしと答申することとなりました。

◎令和元年度12月補正予算額

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	209億7,534万3千円	6億9,415万1千円	216億6,949万4千円
特別会計	83億9,341万1千円	2,620万8千円	84億1,961万9千円
企業会計	92億5,050万2千円	0千円	92億5,050万2千円
合　　計	386億1,925万6千円	7億2,035万9千円	393億3,961万5千円

次の定例会は3月です

本会議の生中継・録画は
◉輪島市ケーブルテレビ９チャンネル、
◉市議会のホームページで見られます。
（ホームページアドレス）
https://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/

市議会を傍聴してみませんか

- 本会議は議場で傍聴できます。
- 傍聴席の定員は51名です。
- 議会だよりは、紙面の都合上、各議員の質問と答弁の一部を掲載しています。
- 正式な会議録は、次回の市議会定例会までに作成され、議会事務局や市立図書館で閲覧できます。

椿原 正洋 議員
（所属会派）自民わじま
（党　　派）自由民主党

被災自治体等への支援について

問 被災地への重機・トラックなどの派遣について伺います。

答 災害廃棄物の迅速な処理を進める中で、生活再建に必要な罹災調査などの支援要請なども含め要請があり次第、可能な限り支援します。

問 災害ごみの受入れ処分について、他自治体の廃棄物を受入れないとの協定を処理施設のある地元と結んでおりますが、対応を伺います。

答 被災自治体から支援要請があった場合、地元の皆様方と十分に協議を行った上で、できる限りの支援を講じていきたいと考えています。

問 沖縄を象徴する文化遺産である「首里城」が焼失し、大変、心を痛めています。

漆関係の物も多数あり、再建へのお手伝いができないか検討をしていただきたい。

答 再建を目指す際に、依頼がありましたら、漆器業界の皆様方とともに協力・支援をしてまいります。

防災対策について

問 石川県は、千年以上に1回程度の洪水ハザードマップを公表、住民に周知徹底し、安全対策を講じよとのことでありますが、市の対応を伺います。

答 これは、近年、激化する水災害に対処するため、施設では守りきれない事態を想定して社会全体でリスクを共有し、減災対策に取り組むことを目的とするものであり、直ちに河川改修や施設改修等を求めるものではありません。

問 今回提示された洪水ハザードマップ上で輪島市庁舎も浸水想定区域に入りますが、現在、市庁舎整備を進めている中で問題はありませんか。

答 市庁舎は、海抜5ｍの位置にあり、千年に一度の降雨で河原田川が氾濫した場合、市庁舎の1階部分が1.5ｍから2.5ｍ浸水します。

このような場合においても防災機能を増築庁舎の2階に、電源設備等は3階に配置しており、その他、市民データなどの重要書類は水密・気密性の高い書庫に保管します。

仮に別の場所で庁舎建設をするとなると約55億円もの費用がかかると試算されています。（改修工事費・約21億円）

教育について

問 人づくり教育のために教職員の残業減への強い意志と道筋をお示しください。

答 児童生徒と向き合い様々な課題を解決するために教職員の多忙化解消が、必要不可欠です。

当市では、特別支援教育支援員やスクールサポートスタッフ及び部活動指導員等の増員を図ってまいりましたが、根底は教職員の定数改善こそが最善策と捉えており、国や県に対ししっかりと要望します。

「虐待・いじめ」について

問 当市における「虐待」の実態について伺います。

答 児童虐待の通告は、七尾児童相談所か本市の子ども家庭総合支援室で受け付けています。

虐待等の受付件数は、昨年度で8件、今年度11月末現在で3件となっており、現在対応中が18件であります。

虐待の通報を受けた場合、迅速に対応できるよう、日頃から様々なケースの事例をもとに対応訓練などを行っています。

問 県内の公立小学校のいじめの報告件数は、約千600件あります。

いじめ防止プログラムを活用して防止に努めている自治体がありますが、本市でも取り組まれてはどうでしょうか。

答 いじめのない学校づくりを子供たち自身が議論し考えていくプログラムだと承知しており、導入について研究してまいります。

他の質問項目

- 市長の調査等の対象となる法人を定める条例制定ついて
- 人口減少・高齢社会における課題と対策について
- 輪島市経済団体協議会からの要望について
- 防災行政無線整備事業について
- 東京五輪事前合宿誘致について
- 伝統工芸とＩＣＴについて
- 鳥獣処理施設について
- ダイニングアウトについて
- 国民健康保険について

本ページは、質問者本人の原稿を尊重して掲載しています。

下　善裕 議員
（所属会派）勇気
（党　派）無所属

地域共生社会に向けた取り組みの強化について

問　社会的に多様化する地域の課題である生活困窮・いじめ・虐待・発達支援等への取り組みについて、住民の要望と行政の提案がスムーズに進むような連携になっていますか。

答　地域共生社会の実現には、潜在化している地域ニーズを発見する機能と発見したものを解決する機能が必要であると言われています。

高齢者や障がい者等の生活支援、発達支援や不登校支援とはまた別の自分の存在価値を取り戻すための居場所づくりなど、今後は世帯支援や見守り、多職種連携のあり方も含めた新たな包括的支援へと変革していく方向性を国は示しており、本市でも、全庁体制で地域共生社会の実現を推進し、部署の垣根を越えた連携に努めたいと考えています。

ドローンによる業務の開発や（不法投棄の監視などの）導入について

問　ドローンの適正な使用は作業の効率性や安全性が向上し効果的であると考えられ、また、導入や利用促進の取り組み、新たなドローンの開発や研究が、地域の活性につながるように産学官連携で取り組むことは考えられませんか。

答　空撮による災害現場の情報収集や被害状況調査など防災分野での活用を中心に観光PR動画の撮影、近接目視が難しい橋梁や施設の点検など、あらゆる分野への活用拡大を視野に入れ、他の自治体や団体で有効活用している先進事例を参考にしながら、大きな効果が得られるよう十分に検討したいと考えています。

また、本市の総合防災訓練にご協力いただいた日本航空学園との協力体制の構築について、継続的な訓練への参加を始めドローンの導入や運用、様々な分野への活用策など今後、検討したいと考えています。

他の質問項目

・防災にも関わる資産・資源管理の取り組みについて

鐙　邦夫 議員
（所属会派）日本共産党
（党　派）日本共産党

学校図書館司書配置について

問　9月定例会で決算認定にかかわって教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書が提出され、その中で教育支援員等配置（学校図書館司書等）事業評価5、評価4と書かれていました。

具体的な成果・効果について質問しましたが、手元に資料がないとのことで答弁がなく、後日、文書で回答が届きました。

それには、各学校の貸出冊数が増えていることなどが書かれており、私が教員をしていた時の経験からも、読書好きの児童は学力も高かったと思います。

現在、3校兼務の司書補が2名いますが、新年度は、せめて2校兼務にするお考えはありますか。

答　司書の配置は、輪島中学校に1名、河井、鵠巣の両小学校兼務で1名、大屋、河原田、三井の3小学校兼務で1名となっています。

司書補助の配置は、鳳至小学校に1名、門前中学校に1名、門前東、門前西の両小学校兼務で1名、町野小、東陽中の両校兼務で1名となっています。

このような中、平成27年度以降の児童生徒1人当たりの図書貸出冊数は年々増加しており、読書習慣が身に付いてきていると考えられることから、図書館司書等の複数校兼務については、弊害はないと認識しています。

今後も図書館司書等の資質向上のため充実した研修を実施し、市立図書館の職員と連携を密にしながら、必要に応じて図書館の職員が図書館司書等の職務を支えることにより、児童生徒の更なる読書活動の推進を図りたいと考えています。

他の質問項目

・自衛官募集について
・教職員の変形労働時間制について
・産廃処分場建設問題について
・在住外国人への日本語教育について
・保育園副食費無償について
・就学援助の学校給食費全額助成について

本ページは、質問者本人の原稿を尊重して掲載しています。

古坂 祐介 議員
（所属会派）わじま無会派の会
（党　　派）無　所　属

市内の通信環境の整備について

問　携帯電話の電波が全く届かない地域、次世代高速携帯通信規格（ＬＴＥ）や第４世代移動通信システム（４Ｇ）の電波が利用できない地域の解消についてどのようにお考えでしょうか。

答　携帯電話事業者と官民協働で解決していくべき課題であり、今後も引き続き事業者に対して要望を行ってまいります。

問　第５世代移動通信システム（５Ｇ）を利用するために必要不可欠な光回線ですが、未整備地域の解消についてどのようにお考えでしょうか。

また、数年後に配線の耐用年数を迎えるケーブルテレビ事業も含めた輪島市の将来の通信環境のあり方を市長はどのように考えておられますか。

答　今後の更なる社会のＩｏＴ化や５Ｇの普及を鑑みると、通信環境の改善及び光回線の未整備地域の解消は必要不可欠であると考えており、整備方法や有利な財源について検討してまいりたいと考えています。

森　裕一 議員
（所属会派）自民わじま
（党　　派）自由民主党

総持寺開創700年に向けての取り組みについて

問　禅の里づくり推進協議会等のこれまでの活動状況、取り組みについて、また、今後の課題解決への道筋はどうか。

答　既存組織の一本化による機能強化と地域間連携を目指し協議会を設立し、これまで実施されてきたイベントの開催を行うとともに、令和３年４月開催の落慶式典、同年９月開催の開創700年式典に向け、ぜんのきらめき等のイベントや土産品開発、黒島地区の空き家を活用したホテル構想、大本山總持寺と連携して横浜市鶴見区内にも設置できる、のぼり旗やポスターの作成に着手しています。

課題は、来訪される方々をどうお迎えし再度訪れたくなるよう満足していただくか、また、既存のイベント等のあり方や連携の仕方など多くあると認識しています。

迎える側である、地域住民の意識醸成や魅力ある場所づくりなど、地域と行政が一体となって取り組む姿勢が最も重要であると捉え、門前地域全体の資源を最大限に活用し、持続可能な地域づくりを進めるとともに、若者が活躍できる場を設け、地域全体の取り組みとして実施していきます。

總持寺祖院

他の質問項目

- ケーブルテレビについて
- 道下グラウンドゴルフ場について
- 人工透析患者について

本ページは、質問者本人の原稿を尊重して掲載しています。

門前　徹 議員
（所属会派）市民派一馬力
（党　　派）無　所　属

大型客船誘致事業について

問　平成22年5月に大型客船が輪島港に入港して以来、来年は10周年を迎えます。

大型客船の誘致については、全国で同様な誘致活動が行われていますが、乗船客の寄港地での消費が少なく、思ったほどの経済効果はないとの声も上がっています。

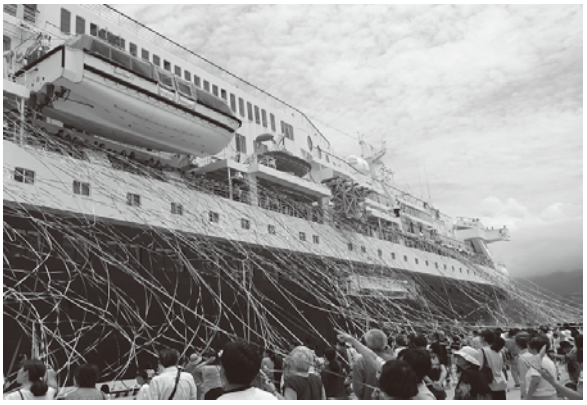
客船誘致事業の実績、経済効果等について、また、本事業を通じて、現在市が認識している問題点、また市民や市内経済団体が共有すべき課題はありますか。

答　これまで10年間で36回、大型客船の入港があり、合計で1万2千74名の乗船客が本市を訪れています。

経済効果については完全な把握はできませんが、観光庁の旅行・観光消費動向調査による乗船客の消費額から試算すると、1回当たり約449万円の経済効果があると推計されます。

しかしながら、最近はマリンタウン周辺のみが賑わい、全市的に大型客船を歓迎するという意識が若干薄れてきているように感じており、市民の皆様方や市内経済団体への働きかけを強め、乗船客が本市を再度訪れたいと思っていただけるよう、輪島流のおもてなしを行ってまいります。

また1回の受入れに、約270万円の経費が生じていることから、受入れ方法の見直しを含め、今後も経費の抑制に努めてまいりたいと考えています。



にっぽん丸出港の様子

坂本 賢治 議員
（所属会派）市　政　会
（党　　派）無　所　属

工房長屋・道の駅・輪島の利活用について

問　工房長屋の職人工房では有効な利活用ができていません。

訪れる観光客に向けて回遊性のある情報発信基地として、利活用について再検討すべきと思うがどう考えるか伺います。

また、ふらっと訪夢においても道の駅としての機能を発揮していません。

地物市や土曜市の開催と併せ、賑わいが創出できる利活用策を検討すべきと思うが、今後の利活用策を伺います。

答　工房長屋について、職人工房の入居募集をしつつも、新たな利活用策を検討してまいりたいと考えています。

また、ふらっと訪夢の魅力を高めるために、ロータリー内の各店舗や関係施設と協力して賑わい創出に向けた検討をしています。

輪島塗の情報発信について

問　10月に開催された「ZOZOチャンピオンシップ」で優勝したタイガーウッズに贈られた優勝トロフィーは、輪島塗の伝統工芸士が「玉虫厨子（たまむしのずし）」を現代によみがえらせて製作した作品でした。

世界的なスーパースターであるタイガーウッズの手に渡ったことは、輪島塗職人の持つ技術を世界に発信する絶好の機会だと考えます。

輪島塗の技術を新たな分野で活かした製品の開発を含めて世界に発信すべきと思うが、今後の対応について伺います。

答　漆器事業者とも連携して、新たな事業展開を含めて話し合いを行いたいと考えています。

また、輪島塗の情報収集や魅力の発信を行う際にはできる限り支援してまいりたいと考えています。

他の質問項目

・スポーツ少年団の遠征費支援について

東野 秀人 議員
（所属会派）自民わじま
（党　　派）自由民主党

漁業従事者の高齢化や後継者不足について

問 漁業従事者の実態と従事者確保の取り組みについて示せ。

答 従事者数は506名、高齢化率は31.6％となっており、後継者となりうる人数も減っている状況です。

このような中、市では漁協を通じた様々な助成や石川県で開催される漁業就労者確保育成事業への参加を呼びかけるなど行っており、平成30年度の新規従事者7名、内5名が10代の若者と伺っています。

漁業従事者の所得向上への取り組みについて

問 重要無形民俗文化財「輪島の海女漁の技術」を活かした取り組みはどうか。

答 本市では、特に冬場、時化が続き閑散期となりますが、日本一の水揚げ量を誇る輪島ふぐや魚介類の加工処理施設が整備され、年間を通じて出荷、販売できる体制となっており、漁業従事者の所得向上につながっていると考えています。

輪島の海女漁については、重要無形民俗文化財指定により知名度が上がったと捉えており、採取したアワビやサザエなどを輪島海女採りブランドとして付加価値を高め県内外に発信、販売しています。

新天皇の大嘗祭にも奉納された輪島海女採りアワビは、全国放送でも放映されたところであり、今後も県や関係機関と連携を図りながら、新たな商品開発や所得向上に取り組みたいと考えています。

他の質問項目

- 輪島港へのごみ流入防止対策について
- 舳倉島の環境対策について

西　　恵 議員
（所属会派）自民わじま
（党　　派）自由民主党

教育について

問 今回の学力テストの結果、良くなかった所の要因は。

また、今後どういった対処を考えているか。

答 本市では、以前から学力については小学校では高いが中学校に進学すると低下すると言われています。

生徒の学力が伸びない要因の1つは、高校入学への危機感がない状況が挙げられると考えています。

学校には放課後の補習等の学力向上の取り組みを充実させるよう引き続き指導していくとともに、家庭や地域の皆様方には、生活習慣の確立やSNSを利用する際のルール作り、家庭学習や子供たちの見守りのご協力をお願いしています。

子供たちがこれから100年間生きていくために必要な力をつけていけるようオール輪島の体制で取り組んでいきます。

福祉政策について

問 輪島市でも安心して最期を迎えるために今後、終活支援を考えてはどうか。

答 身寄りのない高齢者などに対する終活支援の必要性も高まってくると考えられ、先進地事例なども参考にしながら多様な支援のあり方について研究していきたいと考えています。

他の質問項目

- 空き家や空き校舎等の活用について
- 観光誘客について

本ページは、質問者本人の原稿を尊重して掲載しています。

常任委員会（分科会）報告（抜粋）

予算決算委員会・各分科会

議案第68号及び議案第69号は、令和元年度の一般会計及び国民健康保険特別会計（事業勘定）の予算の補正であります。

その主な内容でありますが、防災行政無線整備事業では、平成9年から運用しているアナログ方式の防災行政無線をデジタル方式に更新し、防災情報伝達システムを整備するため、13億6千300万円の債務負担行為を設定いたします。

インバウンド対策として外国人旅行者の満足度向上を図るため、複数の言語を表記する観光案内標識の整備や翻訳用タブレット端末の整備、河井浜や袖ヶ浜の公衆トイレを洋式化するための費用を、漆芸美術館収蔵庫整備では、過密となっている収蔵庫を増築するとともに新たに展示スペースを設置するため、債務負担行為を含め必要となる費用などを計上したものであります。

都市計画道路本町宅田線の未着手区間である中央通りから高校前通りまでの整備について、引き続き事業用地の確保を図るとともに一部工事に着手するため、債務負担行為を含め5億8千790万円を計上し、工期の関係や今年度内の事業完了が困難であるため、繰越明許費の措置も併せて行うものであります。

これらのほか人事院勧告に準じた給与の改定等に伴う予算について計上したものであります。

以上、付託された議案について慎重に審査を行い採決を行ったところ、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

総務文教分科会

美術館費では、美術館収蔵庫整備事業の発注方法について質疑があり、エントランスの増築とあわせて一括発注し同時進行で工事を進める予定であるとの答弁がありました。

債務負担行為の補正において防災行政無線整備事業に関し主な質疑と答弁を申し上げますが、携帯電話の不感地帯を解消しながら事業を進めるのかという質疑に対し、携帯電話の電波を受信できる位置において整備を進めるとの答弁がありました。

音声告知放送と連携させることができるのかという質疑に対し、連携させるとの答弁がありました。

災害発生時のシステム運用に関する質疑に対し増築庁舎が司令塔としての機能が問題なければ、増築庁舎で屋外放送をし、その機能を失う場合は、別の場所から屋外放送を行う機能があるとの答弁がありました。

産業厚生分科会

はり・きゅう・マッサージ施術助成事業では、補正部分の算出根拠について質疑があり、同時期の実績を基に算出したとの答弁がありました。

コンベンション等誘致支援事業費について、この事業が始まってリピーターとして来る方たちはどれくらいいるのか。また、お客様のご意見を聞いたことがあるかとの質疑があり、リピーター数の把握やお客様のご意見については現段階では調査していないが、今後、リピーター数の把握及びお客様の声をフィードバックし再度来ていただけるよう努めたいとの答弁がありました。

都市再構築戦略事業費では、補正内容について質疑があり、今回の補正は、都市計画道路本町宅田線において、北陸電力輪島支店の補償や工事費を見込んでいる。また、都市計画道路本町宅田線のほかに市道観音町9号の改良工事費も含んでいるとの答弁がありました。

総務文教委員会

議案第70号、輪島市予算の執行に関する市長の調査等の対象となる法人を定める条例の制定は、本市が出資する法人の経営状況に関する情報の透明性向上を図るため、市長の調査等の対象となる法人の範囲を地方自治法施行令の規定に基づき、出資割合が2分の1以上の法人から4分の1以上の法人に拡大するものです。

議案第71号から議案第73号までの条例の一部改正は、人事院勧告に準じ、職員の給与及び勤勉手当を改定するとともに、あわせて市議会議員並びに市長等の期末手当を改定するほか、所要の改正を行うものです。

議案第74号、輪島市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正は、関係法令の改正に伴い関係規定の整備を図るものです。

議案第75号、輪島市ケーブルテレビ放送施設条例の一部改正は、ケーブルテレビの使用料等の督促における適正な事務処理の確保を図ろうとするものです。

議案第77号、町及び字の区域の変更については、土地改良事業の施行に伴い町野町地内における町及び字の区域を変更するものです。

執行部に対して説明を聴取し、質疑を行い、質疑終了後、採決の結果、議案第71号及び第72号は、賛成多数をもって、残余の議案は、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決定しました。

産業厚生委員会

議案第76号、輪島市移住促進住宅条例の一部改正は、移住促進住宅家賃の督促における適正な事務処理を確保するためのものです。

議案第78号、市道路線の認定は、市の区域内に存する道路について、その路線を認定し、市が管理することにより道路網の整備を図るためのものです。

これら付託された議案について、審査を行い採決を行ったところ、全ての議案について、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

令和元年第３回定例会議決結果一覧

■全会一致で議決された議案（市長提出 13 件、議会提出 3 件）

議案番号	件名	議決結果
議案第69号	令和元年度輪島市国民健康保険特別会計 (事業勘定) 補正予算 (第１号)	原案可決
議案第70号	輪島市予算の執行に関する市長の調査等の対象となる法人を定める条例の制定について	原案可決
議案第73号	輪島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第74号	輪島市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第75号	輪島市ケーブルテレビ放送施設条例の一部改正について	原案可決
議案第76号	輪島市移住促進住宅条例の一部改正について	原案可決
議案第77号	町及び字の区域の変更について	原案可決
議案第78号	市道路線の認定について	原案可決
議案第79号	輪島市本庁舎整備工事 (建築) 請負契約の締結について	原案可決
議案第80号	輪島市本庁舎整備工事 (電気設備) 請負契約の締結について	原案可決
議案第81号	輪島市本庁舎整備工事 (機械設備) 請負契約の締結について	原案可決
議案第82号	輪島市本庁舎耐震改修工事 (建築) 請負契約の締結について	原案可決
議案第83号	人権擁護委員推薦につき意見を求めることについて	異議なしと答申
議会議案第6号	議会の委任による市長の専決処分指定事項についての一部改正	原案可決
議会議案第7号	精神障害者に対する公共交通機関の一層の運賃割引を求める意見書	原案可決
議会議案第8号	持続可能な地域医療提供体制の構築を求める意見書	原案可決

■賛否が分かれた議案（市長提出３件）

議案番号	議案名	議決結果	自民わじま									市政会		日本共産党	勇気	市民派一馬力	わじま無会派の会
			玉岡 了英	椿原 正洋	大宮 正	漆谷 豊和	森 正樹	一二三 秀仁	西 恵	森 裕一	東野 秀人	坂本 賢治	上平 公一	鐙 邦夫	下 善裕	門前 徹	古坂 祐介
議案第 68 号	令和元年度輪島市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 71 号	輪島市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 72 号	市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	×	○	○	○

※○は賛成、× は反対です。議長（一二三　秀仁）は採決に加わりません。

議会運営委員会視察報告
10月23日～25日

去る10月24日、議会改革で非常に先進的な議会と伺っている愛媛県松山市を視察いたしました。

その主な取り組みでありますが、議会改革特別委員会を設置するなど、長期にわたり改革項目ごとに議論を行い、平成27年に議会基本条例を制定、質疑における一問一答方式の導入や議会報告会の開催、さらに課題の提案を受け調査研究を行う議員政策研究会の設置など数多くの取り組みを伺うことができました。

特に、議会基本条例の取り組みについて、議員自らが任期中に評価・検証を行い、今後の検討課題を洗い出し、次につなげていく活動や議会に関心を持ってもらうための方策を数多く実施している点は、大いに参考となったところであり、今後の議会運営に役立てていきたいと考えております。

松山市の議場

総務文教委員会視察報告
11月12日～14日

仙台市において今年度から始まった学校給食における公会計化の取り組みを視察いたしました。

仙台市教育委員会では、給食費の徴収管理を教育委員会に一元化し、給食会計管理システムを導入することにより、学校現場の業務削減や保護者の利便性が向上したほか、地方自治法の総計予算主義との整合性が図られたとのことでありました。システム構築費や担当職員の配置などの費用が見込まれますが、給食費の督促業務を国民健康保険料などの未納と同様に民間事業者に委託するなど、詳細な説明をいただき大変参考となりました。

次に、当初視察先であった福島県郡山市が導入した、減災コミュニケーションシステムを視察するため、都内にあります株式会社ＮＴＴデータを訪問いたしました。

このシステムは、携帯通信網を利用した防災情報伝達システムであり、場所にとらわれない迅速な情報発信が可能となるほか、大規模災害時には、防災行政無線の被災状況の把握をＮＴＴグループが行うことにより迅速化し、復旧もシステム構築に参画した地元工事事業者と連携し迅速な対応を図られるとの説明がありました。

先般の台風15号では、多くの自治体で被災した防災行政無線の復旧が停電やアンテナの損傷により、多くの時間と職員を要したとのことであり、災害時における情報伝達の継続性が高いと感じました。

仙台市での視察の様子

産業厚生委員会視察報告
10月15日～17日

横須賀市では終活支援事業、人生の終わりに向けた支援事業について視察しました。

横須賀市では、終活支援として平成27年7月よりエンディングプラン・サポート事業を平成30年5月より終活情報登録伝達事業（通称「わたしの終活登録」）を行っております。

エンディングプラン・サポート事業は、ひとり暮らしで身寄りがなく、生活にゆとりがない高齢者の市民の方への葬儀や納骨などに関する心配事を早めに解決し、生き生きした人生を送っていただく事業であり、終活情報登録伝達事業は、緊急連絡先やお墓の所在地等の終活関連情報を生前、本人の希望に基づき市に登録するものであります。

これらを登録することにより、地域住民のメリットとして市民が亡くなった時に地域住民が担うさまざまな負担を大幅に軽減できることや民間事業者では信頼度や顧客満足度が上昇、さらに市では無縁納骨堂への納骨や葬祭関係の支出が減るとのことでした。

次に、横須賀市にある港湾空港技術研究所を視察しました。

研究所には、沿岸の海底地形や防波堤による波の変形を再現することができる大型平面水槽などさまざまな施設があり、当市の今後の港湾整備についてとても参考になりました。

横須賀市での視察の様子

公共施設等調査特別委員会活動報告

去る11月28日、公共施設等調査特別委員会を開催いたしました。

執行部から、輪島市公共施設等総合管理計画について概要版を基に当市の公共施設等の現状や管理上の課題、総合的かつ計画的な管理の方向性及び管理に関する基本的な考え方などについて説明を受けました。

また、説明があった事項について質疑を行い、今後の委員会の進め方を確認し、閉会となりました。

観光対策特別委員会活動報告

去る11月7日に委員会を開催し、観光入り込み客数等の状況、食による観光誘客及び二〇二一年度へ向けての「禅の里づくり」の3つについて執行部から説明を聴取し、その詳細や現状について審議を行いました。

執行部からは、観光客の入り込み客数は前年同期と比べほぼ同数であること、輪島ふぐの取り組みが冬期間における「のと里山空港」の搭乗率向上につながっていること、總持寺開創700年を迎えるに当たり、今年度、門前総合支所内に禅の里づくり推進室を設置し、輪島を訪れる方の受入れ体制を整えているとの説明がありました。

委員からは輪島ふぐの取り組み、10月に行われたダイニングアウト輪島の今後の展開、二〇二一年における観光誘客について活発に質疑が行われたところであります。

なお、12月3日午後から總持寺祖院を訪問し、總持寺祖院における修復工事の状況と大本山總持寺開創700年記念式典等について調査をすることとしております。

姉妹都市萩市親善訪問 11月9日～11日

萩市役所では、土曜日にもかかわらず関係者の温かい出迎えを受け、全員協議会室において、横山議長、斉藤副議長、藤道市長並びに受入れ議員団のご臨席のもと、歓迎式典に臨みました。

式典では、萩市が平成27年の世界文化遺産登録に引き続き平成30年9月に日本ジオパーク認定となったことや来年度、姉妹都市提携30周年の節目となる年であることが話題となりました。

翌日の11月10日は、萩市議会事務局職員にご同行いただき、松陰神社の松下村塾をはじめ、萩時代まつりや世界遺産各所、道の駅「萩しーまーと」などを視察いたしました。

特に萩時代まつりでは、藤道市長が甲冑を身にまとい、まつりを盛り上げている姿を拝見するとともに平安古備組による「草履舞」や「長州一本槍」の披露にも立ち会わせていただきました。

来年度は、妹都市提携30周年の節目を迎えることから、この絆をより一層強いものとし継続していきたいと感じた次第であります。

萩市親善訪問団
団長　一二三　秀仁
上平　公一
森　裕一
東野　秀人
古坂　祐介

市民の声募集！

議会報編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。

■お問い合わせ先
市議会事務局
TEL(23)1182
FAX(23)1180
Eメール:gikai@city.wajima.lg.jp

◎年賀状自粛のお知らせ

挨拶状の禁止（公職選挙法第147条の2）

「公職にある者は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類する挨拶状を出してはならない」とあります。

輪島市議会では議員間の申し合わせにより、自粛いたしております。

ご理解をお願い申し上げます。

政治家は選挙区内の人々に祝金や祝品、あいさつ状などを出すことは禁止されています
（当たりまえの倫理のもの考慮）

●議会日誌●

《10月》
3日・全国市議会議長会基地協議会
北信越部会総会
10日・能登五市議会議員研修会
11日・奥能登市町議会議長連絡協議
会定期総会
15日・全国高速自動車道市議会協議
会理事会
・産業厚生委員会行政視察
（17日まで）
23日・議会運営委員会行政視察
（25日まで）

《11月》
3日・市勢功労者表彰式
5日・議会運営委員会
・全員協議会
6日・全国伝統工芸品振興市議会協
議会設立総会
7日・観光対策特別委員会
9日・姉妹都市萩市親善訪問
（11日まで）
12日・離島振興市町村議会議長全国
大会
・総務文教委員会行政視察
（14日まで）
14日・防衛省全国情報施設協議会
要望活動
18日・全国市議会議長会基地協議
会理事会
22日・石川県市議会議長会知事要
望
28日・議会運営委員会
・各常任委員会
・公共施設等調査特別委員会

《12月》
3日・本会議
・全員協議会
・観光対策特別委員会
4日・議会運営委員会
10日・本会議
11日・本会議
12日・各常任委員会
・予算決算委員会各分科会
16日・議会運営委員会
・全員協議会
・予算決算委員会
18日・議会運営委員会
・全員協議会
・本会議

●行政視察受入●

《10月》
1日 北海道河東郡鹿追町議会（2名）
2日 新潟県小千谷市議会（8名）
29日 大分県中津市議会 （2名）
31日 鹿児島県垂水市議会（8名）

《11月》
11日 鹿児島県肝属郡町村議会議
長会 （9名）
19日 秋田県大館市議会 （2名）

《12月》
18日 北海道石狩市議会 （6名）

4月～12月 合計15件（101名）

●おわびと訂正●

令和元年11月1日発行の議会だより第55号の掲載した内容に誤りがありました。

おわびして訂正いたします。

3ページ3段4行目から5行目

【誤】愛好会

【正】愛耕会

編集後記

昨年は、ラグビーワールドカップが日本で開催され、流行語大賞も「ワンチーム」という言葉になったほど、日本全体が盛り上がりを見せました。

スポーツの持つ力はすごいと改めて考えさせられた一年となりましたが、あまり明るい話題のない昨今、今年の東京オリンピック・パラリンピックで明るい話題が提供され、日本全体が明るく希望に満ちた年になれば良いと思います。

私たち議会も、輪島市に少しでも明るい話題が提供できるよう頑張ってまいりますので、今年もどうかよろしくお願いいたします。

■議会報編集委員会
委員長 森 正樹
副委員長 西 恵
委員 森 裕一
東野 秀人
門前 徹
古坂 祐介